



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

広域農業基盤整備管理調査
筑後川下流地区事後評価資料等作成業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務				
業務別業務名: 築後川下流地区事後評価資料等作成業務					
名 称(規 格)	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
直接人件費				12,641,000	
・ 直接人件費	1.000	式		12,641,000	
・・ 直接人件費	1.000	式		12,641,000	
・・・ 1 . 資料の検討	1.000	式	507,000	507,000	1 式当たり
S63003 1 . 資料の検討	1.000	式	507,000	507,000	歩A・単A S単 4号
合 計				507,000	
・・・ 2 . 費用対効果分析の基礎となる要因の整理	1.000	式	1,881,000	1,881,000	1 式当たり
S63003 1) アンケート送付・回収	1.000	式	383,200	383,200	歩A・単A S単 5号
S63003 2) アンケート集計	1.000	式	695,600	695,600	歩A・単A S単 6号
S63003 3) アンケート分析	1.000	式	320,400	320,400	歩A・単A S単 7号
S63003 4) 事業効果の発現状況(内業)	1.000	式	273,200	273,200	歩A・単A S単 8号
S63007 4) 事業効果の発現状況(農家への聞き取り調査)	1.000	式	208,400	208,400	歩A・単A S単 16号
合 計				1,880,800	
・・・ 3 . 費用対効果の分析	1.000	式	7,890,000	7,890,000	1 式当たり
S63003 1) 総費用の算定	1.000	式	3,467,200	3,467,200	歩A・単A S単 9号
S63003 2) 土地利用状況の整理	1.000	式	700,000	700,000	歩A・単A S単 10号
S63003 3) 事業効果の算定	1.000	式	2,286,000	2,286,000	歩A・単A S単 11号
S63003 4) 新たな効果項目の検討及び算定	1.000	式	1,039,200	1,039,200	歩A・単A S単 12号
S63003 5) 総費用総便益比の算定	1.000	式	397,200	397,200	歩A・単A S単 13号
合 計				7,889,600	
・・・ 4 . 事後評価書(案)の作成	1.000	式	1,361,000	1,361,000	1 式当たり
S63003 4 . 事後評価書(案)の作成	1.000	式	1,360,800	1,360,800	歩A・単A S単 14号
合 計				1,360,800	
・・・ 5 . 点検とりまとめ	1.000	式	503,000	503,000	1 式当たり
S63003 5 . 点検とりまとめ	1.000	式	502,800	502,800	歩A・単A S単 15号
合 計				502,800	
・・・ 打合せ(設計)	1.000	式	389,000	389,000	1 式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.2日	2.000	回	85,260	170,520	歩A・単A S単 21号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.2日	3.000	回	72,940	218,820	歩A・単A S単 22号
合 計				389,340	
・・・ 外業移動に係る基準日額	1.000	式	110,000	110,000	1 式当たり
S63007 農家への聞き取り調査(調査日)	1.000	式	20,840	20,840	歩A・単A S単 17号
S63007 農家への聞き取り調査(調査日)	1.000	式	22,924	22,924	歩A・単A S単 18号
S63007 農家への聞き取り調査(調査日)	1.000	式	31,260	31,260	歩A・単A S単 19号
S63007 農家への聞き取り調査(調査日)	1.000	式	35,428	35,428	歩A・単A S単 20号
合 計				110,452	

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
S02115	*** S 単 - 1号 *** 技術員 技術員		人	33,600		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 2号 *** 郵便料金(送付用) 郵便料金(送付用) 定形郵便物(25g以内) ..		枚	76		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 3号 *** 郵便料金(返信用) 郵便料金(返信用) 定形郵便物(25g以内) ..		枚	94		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 4号 *** 1. 資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	507,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 5号 *** 1) アンケート送付・回収					
	設計労務(直接人件費内業)		式	383,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 6号 *** 2) アンケート集計		式	695,600		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	320,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 7号 *** 3) アンケート分析		式	273,200		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	3,467,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 8号 *** 4) 事業効果の発現状況(内業)		式	700,000		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,286,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 9号 *** 1) 総費用の算定		式	1,039,200		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	397,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 10号 *** 2) 土地利用状況の整理		式	1,360,800		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	208,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 3) 事業効果の算定		式	20,840		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	22,924		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 12号 *** 4) 新たな効果項目の検討及び算定		式	502,800		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	50,280		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 13号 *** 5) 総費用総便益比の算定		式	31,260		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	31,260		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 14号 *** 4 . 事後評価書(案)の作成		式	35,428		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	85,260		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 15号 *** 5 . 点検とりまとめ		式	20,840		歩A・単A
	設計労務(直接人件費内業)		式	20,840		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 16号 *** 4) 事業効果の発現状況(農家への聞き取り調査)		式	22,924		歩A・単A
	設計労務(直接人件費外業)		式	31,260		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 17号 *** 農家への聞き取り調査(調査日)		式	31,260		歩A・単A
	設計労務(直接人件費外業)		式	31,260		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 18号 *** 農家への聞き取り調査(調査日)		式	31,260		歩A・単A
	設計労務(直接人件費外業)		式	31,260		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 19号 *** 農家への聞き取り調査(調査日)		式	31,260		歩A・単A
	設計労務(直接人件費外業)		式	31,260		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 20号 *** 農家への聞き取り調査(調査日)		式	35,428		歩A・単A
	設計労務(直接人件費外業)		式	85,260		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 21号 *** 打合せ(設計業務基準日額)		回	85,260		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1,00人,1,00人,0,00人,0,00人,0,5日,0,2日		回	85,260		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 22号 *** 打合せ(設計業務基準日額)		回	85,260		歩A・単A

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1,000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S 単 - 2号 ***					
S02116	郵便料金(送付用)		枚		1,000	各単位 当たり算出
	郵便料金(送付用) 定形郵便物(25g以内)、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P96004	郵便料金(送付用) 定形郵便物(25g以内)	1,000	枚	76	76	
	合 計				76	算出数量 1,000 各単位
	単 価				76	
	*** S 単 - 3号 ***					
S02116	郵便料金(返信用)		枚		1,000	各単位 当たり算出
	郵便料金(返信用) 定形郵便物(25g以内)、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P96005	郵便料金(返信用) 定形郵便物(25g以内)	1,000	枚	94	94	
	合 計				94	算出数量 1,000 各単位
	単 価				94	
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	1. 資料の検討		式		1,000	式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 3.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3,000	人	64,800	194,400	
R04004	技師(A)	3,000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B)	3,000	人	47,200	141,600	
	合 計				507,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		507,000	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	1) アンケート送付・回収		式		1,000	式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務				
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人			
	5)技師Bの人数	1.00人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	10.00人			
R04005	技師(B)	1.000	人	47,200	47,200
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000
	合 計				算出数量 383,200 1.000 式
	単 価		式		383,200
	*** S 単 - 6号 ***				
S63003	2) アンケート集計		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人			
	5)技師Bの人数	0.50人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	20.00人			
R04005	技師(B)	0.500	人	47,200	23,600
R04007	技術員	20.000	人	33,600	672,000
	合 計				算出数量 695,600 1.000 式
	単 価		式		695,600
	*** S 単 - 7号 ***				
S63003	3) アンケート分析		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人			
	5)技師Bの人数	3.00人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600
	合 計				算出数量 320,400 1.000 式
	単 価		式		320,400
	*** S 単 - 8号 ***				
S63003	4) 事業効果の発現状況(内業)		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人			
	5)技師Bの人数	2.00人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000
	合 計				
	単 価		式		
	*** S 単 - 8号 ***				

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
	合 計				273,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		273,200	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	1) 総費用の算定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	16.00人				
	6)技師Cの人数	24.00人				
	7)技術員の人数	32.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師(A)	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師(B)	16.000	人	47,200	755,200	
R04006	技師(C)	24.000	人	38,400	921,600	
R04007	技術員	32.000	人	33,600	1,075,200	
	合 計				3,467,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		3,467,200	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	2) 土地利用状況の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				700,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		700,000	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63003	3) 事業効果の算定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亞熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	12.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の人数	20.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	6.000	人	57,000	342,000	

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名 称	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
R04005	技師(B)	12.000	人	47,200	566,400	
R04006	技師(C)	15.000	人	38,400	576,000	
R04007	技術員	20.000	人	33,600	672,000	
	合 計				2,286,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		2,286,000	
	*** S 单 - 12号 ***					
S63003	4.) 新たな効果項目の検討及び算定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	4.00人				
	5)技師 B の人数	6.00人				
	6)技師 C の人数	6.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				1,039,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		1,039,200	
	*** S 单 - 13号 ***					
S63003	5.) 総費用総便益比の算定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				397,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		397,200	
	*** S 单 - 14号 ***					
S63003	4. 事後評価書(案)の作成		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	4.00人				
	5)技師 B の人数	6.00人				
	6)技師 C の人数	10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師(C)	10.000	人	38,400	384,000	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,360,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,360,800	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63003	5 . 点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				502,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		502,800	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63007	4) 事業効果の発現状況(農家への聞き取り調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	47,200	94,400	
	合 計				208,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		208,400	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63007	農家への聞き取り調査(調査日)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.20人				
	5)技師Bの人数	0.20人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	0.200	人	57,000	11,400	
R04005	技師(B) 外業	0.200	人	47,200	9,440	

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務				
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額
	合 計				20,840
	单 価		式		20,840
	*** S 单 - 18号 ***				
S63007	農家への聞き取り調査(調査日)		式		1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.22人			
	5)技師Bの人数	0.22人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04004	技師(A) 外業	0.220	人	57,000	12,540
R04005	技師(B) 外業	0.220	人	47,200	10,384
	合 計				22,924
	单 価		式		22,924
	*** S 单 - 19号 ***				
S63007	農家への聞き取り調査(調査日)		式		1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.30人			
	5)技師Bの人数	0.30人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04004	技師(A) 外業	0.300	人	57,000	17,100
R04005	技師(B) 外業	0.300	人	47,200	14,160
	合 計				31,260
	单 価		式		31,260
	*** S 单 - 20号 ***				
S63007	農家への聞き取り調査(調査日)		式		1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.34人			
	5)技師Bの人数	0.34人			
	6)技師Cの人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04004	技師(A) 外業	0.340	人	57,000	19,380
R04005	技師(B) 外業	0.340	人	47,200	16,048
	合 計				35,428
	单 価		式		35,428
	*** S 单 - 21号 ***				
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.2			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	日				

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務				
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人			
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.200日			
R04003	主任技師	0.700	人	64,800	45,360
R04004	技師(A)	0.700	人	57,000	39,900
	合 計				算出数量 85,260 1.000 回
	単 価		回		85,260
	*** S 単 - 22号 ***				
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.2日			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0	
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.200日			
R04004	技師(A)	0.700	人	57,000	39,900
R04005	技師(B)	0.700	人	47,200	33,040
	合 計				算出数量 72,940 1.000 回
	単 価		回		72,940
	*** S 単 - 23号 ***				
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、着手前・最終、通勤により打合せ、一般交通機関、0日、 L < 100km(100km未満)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人			
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.20日			
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ 一般交通機関			
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円 1,562円			
	15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別)	0円 0円			
	17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数	0円 0日			
	20)往復移動距離区分	L < 100km(100km未満)			
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	1,562	3,124
	合 計				算出数量 3,124 1.000 回
	単 価		回		3,124
	*** S 単 - 24号 ***				
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、中間、通勤により打合せ、一般交通機関、0日、 (100km未満)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務				
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	3)主任技師配置人員	0人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	1人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.20日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ			
	12)交通機関区分	一般交通機関			
	13)高速道路往復料金(税別)	0円			
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	1,562円			
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	0日			
	20)往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)			
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	1,562	3,124
	合 計				3,124 1.000 回
	単 価		回		3,124
	*** S 単 - 25号 ***				
S63018	農家の聞き取り調査(調査日)		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン、1日、2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)高速道路往復料金(税別)	2,826円		深夜時間:0.0	
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円			
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	7)ライトバン使用日数の入力	1日			
	8)時間区分	2時間			
	9)設計用技師長外業日数	0.000日			
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日			
	11)設計用技師A外業日数	0.600日			
	12)設計用技師B外業日数	0.600日			
	13)設計用技師C外業日数	0.000日			
	14)設計用技術員外業日数	0.000日			
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	2,826	2,826
M28121	ライトバン[ガリソンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	5.400	L	158	853
	合 計				5,329 1.000 式
	単 価		式		5,329
	*** S 単 - 26号 ***				
S63018	農家の聞き取り調査(調査日)		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン、1日、2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)高速道路往復料金(税別)	3,508円		深夜時間:0.0	
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円			
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	7)ライトバン使用日数の入力	1日			
	8)時間区分	2時間			
	9)設計用技師長外業日数	0.000日			
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日			
	11)設計用技師A外業日数	0.600日			
	12)設計用技師B外業日数	0.600日			
	13)設計用技師C外業日数	0.000日			
	14)設計用技術員外業日数	0.000日			
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	3,508	3,508
M28121	ライトバン[ガリソンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	5.400	L	158	853
	合 計				6,011 1.000 式
	単 価		式		6,011

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	筑後川下流地区事後評価資料等作成業務					
業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務						
コード	名 称	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	*** S 单 - 27号 ***					
S63018	農家の聞き取り調査(調査日)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトパン、1日、3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)交通機関区分	ライトパン		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)高速道路往復料金(税別)	3,253円		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトパン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	3時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11)設計用技師A外業日数	0.400日				
	12)設計用技師B外業日数	0.400日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	3,253	3,253	
M28121	ライトバン[ガリソンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	8.100	L	158	1,280	
	合 計				6,493	算出数量 1,000 式
	单 価		式		6,493	
	*** S 单 - 28号 ***					
S63018	農家の聞き取り調査(調査日)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトパン、1日、3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)交通機関区分	ライトパン		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)高速道路往復料金(税別)	3,544円		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトパン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	3時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11)設計用技師A外業日数	0.400日				
	12)設計用技師B外業日数	0.400日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	3,544	3,544	
M28121	ライトバン[ガリソンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	8.100	L	158	1,280	
	合 計				6,784	算出数量 1,000 式
	单 価		式		6,784	
	*** S 单 - 29号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 式当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4 ,1000,10cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	1,000		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)規格区分	A - 4		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)枚数区分(枚)	1000		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43504	報告書焼付代(コピ-) A - 4 以下 1000枚	1,000	部	12,700	12,700	
P43544	簡易加除式ファイル A 4 縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1,000	冊	789	789	
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合 計				13,489	算出数量 1,000 式

事業名 広域農業基盤整備管理調査

業務名 筑後川下流地区事後評価資料等作成業務

業務別業務名:筑後川下流地区事後評価資料等作成業務

令和 6 年度 広域農業基盤整備管理調査
筑後川下流地区事後評価資料等作成業務

特 別 仕 様 書

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1－1条 令和6年度広域農業基盤整備管理調査 筑後川下流地区事後評価資料等作成業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1－2条 本業務は、国営かんがい排水事業「筑後川下流地区」の事業完了後の評価の実施に当たり、費用対効果の算定及び事後評価書（案）の作成を行うものである。

(場所)

第1－3条 本業務の対象位置は、福岡県大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、みやま市、三潴郡大木町、佐賀県佐賀市、鳥栖市、多久市、武雄市、小城市、神埼市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡上峰町、同郡みやき町、杵島郡大町町、同郡江北町及び同郡白石町地内で、別紙2に示すとおりである。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1－4条 本業務の受注に当たり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1－5条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 業務実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、業務の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1－6条 管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次の表のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 農業－農村地域計画 農業－農村地域・資源計画
	農業	農業土木、農業農村工学、農村地域計画、農村地域・資源計画
博士	当該業務に関連する学術部門	—
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	—

(担当技術者)

第1－7条 担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1－8条 共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成並びに共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1－9条 受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提出しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2－1条 本業務の基本的事項に関しては、次の基準・指針等を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改定)年月
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月

2	新たな土地改良の効果算定マニュアル (改訂版)	大成出版社	平成 27 年 9 月
3	国営土地改良事業調査計画マニュアル	農業土木事業協会	平成 5 年 3 月

(設計及び作業条件)

第 2-2 条 本業務における設計及び作業条件は、次のとおりである。

事 業 名	国営かんがい排水事業
受 益 面 積	40,899ha (内訳: 水田 40,308ha、畑 591ha) ※平成 13 年 3 月時点
事業実施期間	昭和 51 年度～平成 30 年度
主 要 工 事	揚水機場 (3 カ所: 多久揚水機場、佐賀西部高城揚水機場、城原金立揚水機場) 導水路 (5 路線 L=23.9km) 幹線水路 (16 路線 L=208.5km)

(参考図書)

第 2-3 条 設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第 2-1 条によるものとする。

(貸与資料等)

第 2-4 条 貸与資料は、次のとおりである。

番号	資 料 名	数量
1	国営かんがい排水事業筑後川下流地区事業誌 ～日本最大級の国営事業 50 年のあゆみ～	1 式
2	筑後川下流農業水利事業事業成績書	1 式
3	国営筑後川下流土地改良事業変更計画書	1 式
4	平成 15 年度 機構営事業 筑後川下流地区 事後評価基礎資料作成業務 報告書	1 式
5	平成 15 年度 機構営事業 筑後川下流用水事業事後評価 経済効果算定業務 報告書	1 式
6	平成 29 年度 国営土地改良事業等事後評価結果 国営総合農地防災事業「佐賀中部地区」	1 式
7	令和 3 年度 国営土地改良事業等事後評価結果 国営かんがい排水事業「筑後川下流白石平野地区」	1 式
8	国営土地改良事業等の完了後の評価 (事後評価) 作業ガイドライン (平成 27 年 3 月)	1 式
9	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1 式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第 2-5 条 第 2-3 条及び第 2-4 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりと

する。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用い作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。
- (4) 第2-4条に示す資料以外の貸与資料がある場合には、その旨監督職員から指示する。

(関連業務)

第2-6条 本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間 (予定)
1	令和6年度広域農業基盤整備管理調査 筑後川下流左岸地区事後評価資料等作成業務（仮称）	令和6年6月～ 令和7年3月

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。
なお、詳細は別紙1【作業項目内訳表】に示すものとする。

【作業項目表】

作業項目	数量	備考
1. 資料の検討	1式	
2. 費用対効果分析の基礎となる要因の整理	1式	
3. 費用対効果の分析	1式	
4. 事後評価書（案）の作成	1式	
5. 点検とりまとめ	1式	

(作業の留意点)

第3-2条 設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (4) 共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

第4章 業務管理

(情報共有システム)

- 第4-1条 (1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- (2) 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(農林水産省Webサイト参照)によるものとする。
- (3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用に当たっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第5章 打合せ

(打合せ)

第5-1条 共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（アンケート分析段階）
- 第3回 中間打合せ（事業効果の算定段階）
- 第4回 中間打合せ（事後評価書（案）の作成段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第6章 成果物

(成果物)

第6-1条 成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体（CD-R等） 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第6－2条 第6－1条に記載している成果物（P D F ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システム編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

（1）開示用成果物の電子媒体（C D－R 等） 1部

(成果物の提出先)

第6－3条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

福岡県久留米市荒木町白口891-20

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第7章 契約変更

(契約変更)

第7－1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第2－2条に示す「設計及び作業条件」に変更が生じた場合
- （2）第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （3）第5－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （4）第6－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- （5）履行期間の変更が生じた場合
- （6）その他

第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

第8－1条 この特別仕様書に定めなき事項又は、この業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1

【作業項目内訳表】

I. 設計業務

作業項目	作業内容	作業数量
1. 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握するとともに業務計画を作成する。	1式
2. 費用対効果分析の基礎となる要因の整理		
1) アンケート送付・回収	長形3号封筒に別途示す送付先等を印刷した送付用封筒及び返信用封筒（約1,500封筒）を作成し、受注者による料金後納払いの手続きを行い、発注者が作成するアンケート調査票を封入し、送付・回収を行う。	1式
2) アンケート集計	回収したアンケート調査票（約1,000名、約25問）について、単純集計を行う。	1式
3) アンケート分析	回収したアンケート調査票（約1,000名、約25問）の集計結果をもとに、本事業が地域の農業生産や生活環境に与えた影響について分析を行う。	1式
4) 事業効果の発現状況	地区の営農状況、効果の発現状況等を把握するため、発注者に同行し農家への聞き取り調査（10戸）を行い、その内容を記録する。 2. 3) や、上記農家聞き取り調査の結果及び貸与資料を基に、本事業による地域の農業生産や生活環境の変化を整理し、総便益に計上する効果項目を検討する。	1式
3. 費用対効果の分析		
1) 総費用の算定	「新たな土地改良の効果算定マニュアル（改訂版）」及び貸与資料を基に総費用（国営・関連事業）の算定を行う。	1式
2) 土地利用状況の整理	現時点の土地利用状況を貸与資料等から整理する。	1式
3) 事業効果の算定	2. 4) 、 3. 2) 及び貸与資料を基に、必要な基礎データを整理し、最新の国営筑後川下流土地改良事業計画書の事業効果について更新作業を行い、事業効果を算定する。 (1) 作物生産効果 (2) 営農経費節減効果 (3) 維持管理費節減効果 (4) 更新効果 (5) 地盤沈下軽減効果 (6) 安全性向上効果 (7) 文化財発見効果	1式

	(8) 公共施設保全効果 (9) 地籍確定効果 (10) 水辺環境整備効果	
4) 新たな効果項目の検討及び算定	事業計画策定時点において、新たな評価対象となった効果項目のうち当該事業で計上可能な効果項目の検討及び算定を行う。	1式
5) 総費用総便益比の算定	上記3. 1) ~ 4) を踏まえて、総費用総便益比の算定を行う。	1式
4. 事後評価書（案）の作成	貸与資料や2. 及び3. で作成した基礎資料を基に、事後評価書（案）の作成を行う。	1式
5. 点検とりまとめ	各作業項目の成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書の作成を行う。	1式

令和6年度 広域農業基盤整備管理調査 筑後川下流地区事後評価資料等作成業務 位置図

